

不適合情報

2017年2月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GIグレード 0件
- 2. GIIグレード 0件
- 3. GIIIグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン補機冷却水系熱交換器(C)出口弁の点検時、弁体シート面の腐食および弁箱ゴムライニングの剝離他を確認した。当該弁を修理。	
2	1号機	荒浜側緊急用高圧電源盤建屋の入口扉が開操作できないことを確認した。当該扉を点検・修理。なお、当該扉は応急処置にて開閉可能。	
3	4号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)の点検時、点検で使用するチェーンブロックの手鎖を近傍にある冷凍機(D)のドレン弁に接触させ、当該弁を微開させたことを確認した。当該弁を全閉済み。なお、当該弁微開による冷凍機(D)への影響なし。	
4	5号機	中央制御室加湿器に動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
5	その他	大湊側補助ボイラー(4B)フード開閉器のグランド部より微量の蒸気漏れを確認した。当該部を点検・修理。	